

会報 ふれあい

平成27年6月1日

第185号

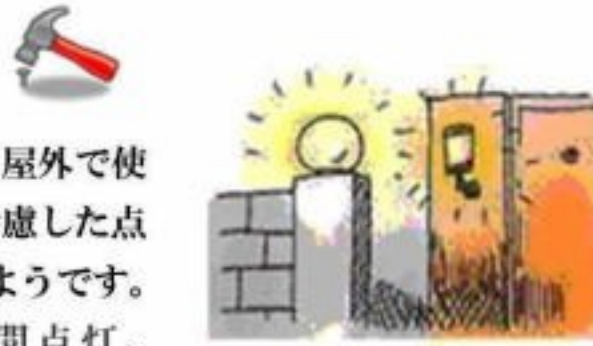
発行 せきがやふれあいの会

※電話相談・簡単修理は、月曜～土曜(午前)自治会館にお電話下さい(Tel.784-4447)。主に高齢者向けです。
※ふれあいの会の催しに、車椅子で参加される方のお手伝いをいたします。事前に自治会館にお電話下さい。

簡単修理事例

「門灯の寿命について」

最近門灯(屋外照明器具)の交換をおすすめした事例がありました。特に屋外で使用する門灯は室内照明に比べると点灯時間も長いので、器具の寿命を考慮した点検、器具交換が必要です。設置して10年が、点検の目安と考えて良いでしょう。(日本照明工業会のガイドでは周囲温度30度Cで一日10時間点灯、年間3000時間の使用条件で10年を点検・交換の時期としています)蛍光灯やグロースターを交換しても点滅を繰り返す、元の明るさが得られない、などの不具合が発生した場合は器具の寿命を疑い、専門業者に点検を依頼しましょう。(坂口)



第46回「ふれあいティータイム」 歌声喫茶「ともしび」第11回

新宿の「ともしび」が毎年、行っている「大うたごえ喫茶」のDVD映像やTVの歌番組などから集曲した映像をスクリーンに映し、懐かしい歌声喫茶の雰囲気を味わっていただくというものです。配布される曲名リストの中から皆さまが選曲し、リクエストされた映像(歌詞付き)中の歌手と一緒に歌っていただく、というやり方です。昭和の歌を中心に選曲対象数は500曲用意しました。

日時: 6月28日(日) 午後1時30分～午後3時30分
場所: 自治会館1階
申し込み不要 会費: 無料 問い合わせ先: 荒木



ちびっ子のみなさん、おうちで何をしているのかな? ママと二人きりかな? お友達に会いに来ませんか。一緒に色々なおもちゃで遊んだり、広いお部屋の中を駆けずりまわったり、紙芝居や人形劇を観るの、とても楽しいですよ。初めは静かに様子をみていたお子さんも、段々活発になり、個性を発揮するようになります。変化し成長していく姿をみると、私達も励まされます。いらして下さいね。(中山)

日時: 6月12日、26日(金)10:00～11:30 場所: 自治会館1階(Tel.784-4447)

今月の庭仕事:

キュウリ・ナス・トマトなど横芽が出てきたら下から4段目までは取り除きましょう。キュウリの追肥は5～7本を取ったら握りこぶし位の肥料を、トマトはピンポン玉位の実が付いたら同じように施肥します。ナスは最初の実を取ったら、7～10日間を目安にまめに追肥します。ナスは多くの肥料が必要です。この時水やりを忘れずに!! (海老根)



今年もほたるの季節となりました。ほたる観察会(源・平堂) 自己責任で行動してください。

関ヶ谷地区周辺でほたるを観察できるのは 横浜自然観察の森(6月上旬～7月上旬)、北谷(6月上旬)、水取沢市民の森(6月上旬)、大道中学校(6月上旬)の他、関ヶ谷市民の森(6月下旬)等がありますが、今年も下記により観察会を行います。観察センターのレンジャーによる紙芝居もありますので、ご家族連れでの参加をお勧めします。(子どもだけの参加は不可、お子様は自分で歩ける事が参加条件です)

※関ヶ谷奥見晴台から観察の森までの道が整備され、雨の後でもぬかるむ事が少なくなりました。

観察場所: 横浜自然観察の森
日時: 6月13日(土)
集合場所: 奥座公園 午後6:30
携帯品: 懐中電灯、手袋、携帯電話、ぬかるみに適した靴(長靴など)、雨具等
* 裏山を往復するので、アップダウンがあります。帰りは真っ暗になります。
問合せ先: 萩尾(関ヶ谷市民の森愛護会)、野呂



同郷の集い 「福岡県ゆかりの方集まりませんか」

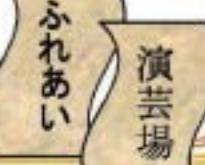
NHK大河ドラマ『軍師 黒田 官兵衛』でも知られた黒田藩(福岡藩)さらには、歴史とロマンに彩られた古代日本の玄関口、古きは、福岡・はかた・小倉・大宰府庁、源平最後の戦い関門海峡・蒙古襲来に備えた大宰府水城。一方、庶民の楽しみ、博多どんたく・山笠・小倉祇園、数えだしたら限がないくらい、幼いころから耳慣れた太鼓のリズムに血が騒ぎます。そこで生まれ育った人は、明るくて、人情厚く、人なつこい・・・そんな気風を持ちあわせています。思いは皆同じ、胸躍る皆様、是非一度お会いして友好の輪を広げましょう。転勤、旅行等で思い出のある方もお待ちしております。



日時: 6月13日(土) 午後2時～ 場所: 自治会館 1階
会費: 300円 ※申し込み不要 当日自由にお越しください。
問い合わせ先: 渋谷 (北九州市出身)



予告!! 7月12日(日)に昨年好評だった関東学院落研の漫才の準備中です。詳しくは、次回の会報ふれあい7月号をご覧ください。



紅花会 報告 第17回紅花会の集い H27. 4. 25

認知症の人(本人)をお世話しているご家族が、病気になる、環境を変えざるをえなくなりま。今回はこのような状況が、いくつかみられ、話し合われました。一時的な場合には、ショートステイを利用したり、ご本人の老健への入所に対応出来ますが、不測の事態に備えて、ご本人の特養や、グループホーム、有料老人ホームへの入所、またはご家族ごとケア付きの高齢者マンションに移る事等が考えられます。なんとか在宅でお考えになる場合は、訪問医療、訪問歯科、訪問看護、訪問介護を、組み合わせ対応する事になりますが、中々大変です。金沢区では、横浜市と金沢区三師会(歯科医師、医師、薬剤師)で在宅医療支援のための新たな取り組みを、初めているようですが、充実するのはこれからだと思います。(中山)

金沢区在宅医療相談室が、下記の要領で受け付けています。
TEL, FAX : 045-782-5031
受付: 月～金 9:00～17:00(祝日、12/29～1/3 除く)



ゆりのきお食事サービス 6月の予定【6月8日(月)、18日(木)、24日(水)】民生委員にお申込み下さい。
【1地区(3・4丁目) 戸次】【2地区(2・5丁目) 大橋】【3地区(6丁目) 大島】



緑道さんぽ



<八木節と私>

私は、生まれも育ちも群馬県の太田市です。今は町村合併でずいぶん大きくなってしまいましたが、生まれた時は村でした。私の部落では、盆踊りといえば八木節とその踊りで、夏になると、毎晩チャカポコチャカポコという音が聞こえてきて、それを子守唄に育ちました。ところが、学校を卒業して故郷を離れてみると、宴会などで、群馬だから八木節を唄え、といわれても唄えないのです。真似はできますが、あの土の臭いがぶんぶんする八木節は、簡単そうで誠に難しいものです。昔、ある八木節名人が、百姓仕事をしながら稽古しなければ、こういう風には唄えないのだ、といっていました。

そういうわけで、社会人になってからも、八木節は当然故郷の民謡としていつも懐かしんでおりました。

さて、定年になり、故郷を遠く離れて終の棲家を構えてみると、子供の頃から慣れ親しんだ八木節が懐かしくてたまりません。その思いは年とともに強くなるばかりです。唄も難しいのですが、あのなんともいえない、陽気かつ哀愁のこもった笛の音もたまらなく郷愁を誘います。しかし、何度笛のメロディーを聴いても頭に入ってきません。そこで、笛の研究を始めました。基本的な笛のメロディーを録音し、それをパソコンで数秒ずつ繰り返し再生し、それを少しずつ楽譜に書き込んで、とうとう八木節の笛を五線譜にしてみました。せっかくなので作ったものなので、これを公表したいと思い八木節のホームページも作りました。八木節の歴史から始まり、笛の楽譜だけでなく、名人の唄や囃子などたくさん聴けるようにしてあります。興味のある方は、自治会ホームページ(※)からリンクしておりますので、覗いてみてください。

笛の五線譜化ができると、今度は実際に笛を吹いてみたいとなりました。しかし、横浜には八木節の先生などみつきりありません。他方、金沢区は、とても祭り囃子の盛んなところで、いくつものお囃子グループがあります。六浦など3つもあります。そこで、町内は違いますが、手子神社のお囃子保存会の門をたたいてみました。違う町内だから駄目、といわれると思ったのですが、高齢の私を弟子としてとても暖かく迎えてくれました。八木節もお囃子も同じ篠笛ですから、基本から教えて頂くことにしました。長いこと尺八を吹いていたせいで、音出しや指使いは以外に簡単でした。基本が済むと、次は当然お囃子を習うことになります。お囃子の勉強から笛の基礎がわかると、八木節の笛はその応用で、楽譜で苦労したお陰以外に簡単に吹けるようになりました。

お囃子を習ってみると、曲数やリズムも多種類で、大変バラエティに富んでおり、こちらの方が八木節よりよほど奥が深く、すっかりお囃子の虜になってしまいました。文字通り80の手習いでした。弟子入りして2年、まだ点数にすれば60点というところですが、やっと師匠から、屋台の後ろで笛を吹いてみる、とお許しができました。昨年は、売った頭をねじり鉢巻をして屋台の後ろをずいぶん歩きました。一人では到底太鼓のリードなどはできないので、女子高生を師匠として一緒に吹いてもらいました。これはずいぶん勉強になりました。昨年は、地区の敬老芸能大会にも出させていただきました。考えてみれば、私が敬老される方なのですが、写真には、子供たちの太鼓と、笛の先輩と一緒に私が笛を吹いているところです。

今後も健康に留意し、今年の夏祭りに是非一人で太鼓をリードしてみたいと、それこそ老骨に鞭打っているところです。 青柳 (※ 関ヶ谷自治会HP→ 会員趣味の部屋→ 青柳さん)



円海山歩く会

6月の計画 集合場所: 奥座公園 (雨天中止)

※出発時間が違います。お間違えなく。

- ☆ 6月1日(月) ※午後1時半出発 比較的近いコースを歩きます。奥座～動物園裏～遊水池～なばな休憩所～のほな館◎～関ヶ谷(約1時間半)
- ☆ 6月19日(金) ※午後3時出発 緑地内のハイキングコースを楽しみます。奥座～関ヶ谷奥見晴台～自然観察センター◎～ミズキの谷～長倉口～ノギクの広場～関ヶ谷奥見晴台～奥座(約2時間) 問合せ先: 野呂
- ☆ 7月6日(月) ※午後3時出発 奥座～動物園裏～おもしろ自然林～のほな館◎～展望広場～北谷～関ヶ谷



歩く会第107回



蓼科御泉水自然園

グルメシティ発のバスハイクです

長野県が明治100年記念事業第一号として開設した自然園。蓼科山中腹、標高1,830mに広がる自然園は、約300種類の高山植物と、50種類の野鳥たちの宝庫です。総面積169haの園内を巡る散策コースも整備されております。散策後近くにある長門牧場(東京ドーム45個分)に立ち寄りませ。山と広大な牧場との景色の良いところです、また乳製品の売店やレストハウスも完備しています。日帰りではなかなか行けない場所です。ご参加お待ちしております。(野々山)



コース概要: 多少のアップダウンはあります。歩行時間(昼食含み3時間)

コース: 5:50集合(グルメシティ前・鈴木商店前)
6:00出発→海老名JCT→(圏央道)→八王子JCT→諏訪IC→御泉水自然園・散策(昼食)
→長門牧場→音無の湯(入浴)→諏訪IC→(圏央道)→関ヶ谷
※帰着は午後9時半頃を予定していますが、道路事情により遅くなる場合があります。

1. 日時: 8月5日(水) 雨天決行(雨天の場合はコースを変更致します。)
2. 募集人員: 47名(最少催行人数は40名。申し込み多数の場合は抽選。)
3. 参加費: 概算7,500円(バス代、入園料、保険料など)。入浴代金は希望者のみ別途700円
運転手2人乗車などでバス代が値上がりしています。確定額は後日参加者にお知らせします。
注①: 参加費は前払いとなります。お支払い方法については後日お知らせします。
注②: 貸切バス利用のため、参加費支払以降のキャンセルの場合、参加費の返却は致しません。
4. 各人持参: 昼食・飲み物・お菓子など・敷物・防寒具・雨具(傘以外)、入浴希望者はタオルなど

参加申込みは、下記用紙に氏名・電話番号・ブロック番号を記入して、自治会館のポストに入れて下さい。
参加申込: 締切は6月20日(土) グループの方はまとめてお出ください。
今回はメール受付なしです。 尚、連絡先は①野々山 ②野呂 です。

歩く会第107回(バスハイク 御泉水自然園)に参加します。 申込日 月 日
氏名 _____ ブロック _____ 電話番号 _____
携帯番号 _____